

<b>学校名</b>	つくばみらい市立谷和原中学校	この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。
------------	----------------	---

<b>(ふりがな)</b>	にゃんこだいすきくらぶ
<b>チーム名</b>	にゃんこ大好きクラブ

<b>部門</b> ○をつける	(基礎) 活用 応用 ブース展示	<b>都道府県名</b>	茨城県
<b>製作期間</b>	2019年6月頃から2019年10月頃まで	<b>製作時間</b>	15時間

**ロボットに関する写真と図**

必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。

写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。

さらに詳しく説明できる場合は、報告書の2枚目以降に自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて10枚以内で報告書を作成すること。

**ロボットのアイデア概要【報告書要約】**

どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。

①ロボットからボールを離さないためにボールを入れるスペースを作り、返しを付けて常にボールを離さない工夫をしました。また、置いてあるボールを落とせるように車体の中心部分に長いアームを取り付けた。②相手ボールを押し出すための部分は穴の直径に合わせ、確実にボールを押し出せるようにしました。③素早く動いてボールを取るようにモータは高速ギアにし、モータの前方にはキャスターをつけ、自由自在に動けるようにしました。また、キャスターは入れる時にぶつからないように取り付ける場所を工夫しました。タイヤの大きさは同じにし、片方に曲がらない工夫をしました。

**参考資料**

製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。

【カブトムシの角】カブトムシの角のようなパーツを付け真ん中のボールを相手コートに落としたりできるようにした。

【先輩のロボット】先輩のロボットから学んでボールを運ぶ場所に返しを付けてボールを出にくくした。

**審査員記入欄**

ここには何も書かないでください。